

雲辺寺事業所安全報告書

2009年



雲辺寺ロープウェイ

雲辺寺トリプルリフト

四国ケーブル株式会社

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

今後とも、旅客運輸業の最大の使命であります安全輸送の確保を最優先に努めると共に、サービスの向上に最善の努力を図って参りますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

四国ケーブル株式会社

社 長 赤 川 正 樹

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

***社是 お客様に安全・快適・感動の布施を行すること**

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（安全管理規程を含む。以下、「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

(2) 安全目標

自社責任による事故発生をゼロにする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

(1) 索道運転事故

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした。

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした。

(2) 災害(地震や暴風雨など)

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした。

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした。

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

1) 雲辺寺ロープウェイ

1 平成20年7月22日～8月8日まで、制御装置、主原動機更新のため運休しました。

2 強風による運休は、6日間、延べ20時間45分ありました。

3 雷による運休は、2日間延べ1時間55分ありました。

4 その他、運休は、1日間延べ35分ありました。

2) 雲辺寺トリプルリフト

1 強風による運休は、2日間延べ16時間ありました。

2 天候不良(雨等)によるゲレンデコンデション不良のため10日間、延べ80時間の運休がありました。

(4) インシデント(事故の兆候)

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした。

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした。

(5) 行政指導等

1) 雲辺寺ロープウェイ

ありませんでした。

2) 雲辺寺トリプルリフト

ありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

1) 雲辺寺ロープウェイ

- ・ 基本動作の励行
- ・ 設備の老朽化による事故、輸送障害をなくする。(予防保全)
- ・ 係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする。
- ・ 定期検査の確実な実施

2) 雲辺寺トリプルリフト

- ・ 基本動作の励行
- ・ 係員のミスによる事故、輸送障害をゼロにする。
- ・ 定期検査の確実な実施

(2) 人材教育

1) 雲辺寺ロープウェイ

- ・ 連絡会を定期的で開催し、従業員の発言がしやすい雰囲気作りに努め、その都度、問題点、周知事項等の確認をする。
- ・ 従業員の業務上の体験(ヒヤリ・ハット等)・経験、お客様からのご意見、そして提案事項等、全員が内容を共有できるように従業員記録ノートに記録する。
- ・ 技術係は定期的勉強会を開催し、技術レベルの向上に努める。また、研修会資料、新聞等の事事故事例を紹介し、類似事故防止に努める。

2) 雲辺寺トリプルリフト

- ・ 営業開始前に、朝礼を実施し、連絡事項、注意事項等の周知徹底を図る。
- ・ 従業員の業務上の体験(ヒヤリ・ハット等)・経験、お客様からのご意見、そして提案事項等、全員が内容を共有できるように従業員記録ノートに記録する。
- ・ 定期的に救急・救助訓練を実施し、臨時雇用者等のレベル向上を図る。

(3) 緊急時対応訓練

1) 雲辺寺ロープウェイ

勤務割り表に救助訓練、予備原動機運転訓練の予定を交互に入れ、習熟する。

また、年末年始輸送安全総点検に併せて、消防署の立会いの下、搬器からの救助訓練を実施する。

2) 雲辺寺トリプルリフト

シーズン営業開始前に、救助訓練、予備原動機の運転訓練を実施し、緊急時に備える。

(4) 安全のための投資と支出

予防保全の理念の下、各設備の補修、更新を継続的に実施する。また、安全の維持・向上のため、安全管理委員会の巡回により不安全箇所の早期改修、改善を実施する。

上記、従業員記録ノートの提案事項の内容を検討し、順次実施する。

*平成20年度の投資予定は次のとおりです。

1) 雲辺寺ロープウェイ

- ・ 搬器アクリルガラス一部交換
- ・ 搬器走行機2輪軸、クロスビーム軸受交換
- ・ 搬器ダンパー順次交換(オーバーホール)
- ・ 山麓駅ガイドシーブのライナ交換
- ・ 懸垂索受装置予備機購入、順次オーバーホール
- ・ 支柱、懸垂装置受索輪ゴムライナ交換、調節滑車ゴムライナ交換
- ・ シーケンサ特殊ユニット交換
- ・ 駅舎屋根の塗装やり直し

2) 雲辺寺トリプルリフト・スノーパーク雲辺寺

- ・ 圧雪車ピット設置及び進入路造成
- ・ 圧雪車キャタピラ等の整備
- ・ 運転室周辺整備・舗装
- ・ ICS メーカーによる点検整備
- ・ ゲレンデ草刈・除草剤の散布・肥料の散布
- ・ チェアキッドの整備・改修
- ・ リフト搬器グリップの整備

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

- ・ 社 長 輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
- ・ 安全統括管理者 輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- ・ 技術部副部長 安全統括管理者の指揮の下、安全統括管理者の安全に関する業務を補佐する。
- ・ 索道技術管理者 安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項及び事故防止に関する事項の業務を統括管理する。
- ・ 事業所所長 索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の業務を補佐する。
- ・ 運輸営業部長 輸送の安全の確保に必要な要員の確保に関する事項を統括する。
- ・ 総務経理部長 輸送の安全確保に必要な財務に関する事項を統括する。

当社、安全管理体制図は別図のとおりです。

末尾に別図添付

6. 利用者の皆様との連携とお願い

より安全で信頼される **ロープウェイ、リフトそしてスノーパーク雲辺寺** をつくるため、皆様からの声を役立てます。どうぞ、ご意見をお寄せください。

『お客様の声をかたちにしていきます。』

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

四国ケーブル株式会社

雲辺寺ロープウェイ事業所 TEL 0875-54-4968 FAX 0875-54-4979

スノーパーク雲辺寺 TEL 0875-54-3805

ホームページ <http://www.shikoku-cable.co.jp/>

E-mail info@shikoku-cable.co.jp

安全管理体制図

(別図)

四国ケーブル株式会社

